

学部カリキュラム・ポリシー

- 1) 豊かな人間性及び生命倫理と動物福祉に関する知識を身につけるために、一般教養教育科目、初期教育科目を配置します。さらに、斉一教育科目（必修科目）に基礎教育科目、導入科目を配置します。
- 2) 動物の構造と生理機能についての基礎知識、生体に作用する化学物質とその作用機構についての基礎知識、及び動物生命科学研究を行うための技術を身につけるために、斉一教育科目に基礎獣医系科目を配置します。
- 3) 病気による動物体の変化、病原体の構造と病原性、感染症の予防と制圧に関する知識と技術を身につけるために、斉一教育科目にそれらに応じた応用獣医系科目を配置します。
- 4) 伴侶動物の病気とその予防・診断・治療の知識と技術を身につけるために、斉一教育科目にそれらに応じた臨床獣医系科目を配置します。
- 5) 畜産資源である産業動物の病気とその予防・診断・治療、生産性向上と食の安全についての知識と技術を身につけるために、斉一教育科目にそれらに応じた応用獣医系科目と臨床獣医系科目を配置します。
- 6) 獣医学の高度な知識と国際社会及び地域社会に貢献できる能力を身につけるために、一般教養教育科目、外国語科目、及びアドバンス教育としての専修教育科目（専攻演習及び卒業論文）、自由科目を配置します。

学部ディプロマ・ポリシー

- 1) 豊かな人間性と獣医師として正しい倫理観を持ち、行動規範に従い職務を遂行できる能力
- 2) 獣医学を基礎とした動物生命科学研究を実践するための探究心を持ち、社会の中で協力的、問題解決できる能力
- 3) 人や動物の感染症に関する基礎知識を持ち、その制圧に寄与できる能力
- 4) 高度な動物医療に関する基礎知識を持ち、適切に実践できる能力
- 5) 畜産資源に関する基礎知識を持ち、その安定供給と安全性確保に資する能力
- 6) 国際社会と地域社会に貢献できる能力

カリキュラム・マップ

カリキュラム・		1年		2年		3年		4年		5年		6年		ディプロマ・ ポリシー
ポリシー		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
※ 共通教育科目	一般教養教育科目													
	体育・健康科目													
	初期教育科目													
	外国語科目													
※ 基礎教育科目	基礎生物学	分子生物学	畜産化学	作物・草地学	デザイン基礎									
	基礎化学		生物学実験											
	基礎物理学													
	デザイン基礎													
1) 導入科目	獣医学概論						獣医キャリア形成論		獣医倫理学					1)
							獣医法規							
							動物福祉学							
2) 基礎獣医系科目			獣医解剖学		獣医薬理学									2)
			獣医組織学				実験動物学							
			生化学				実験動物機能学実習							
	動物行動学		動物遺伝学											
			免疫学											
			獣医発生学											
			獣医生理学											
			獣医解剖学実習											
			獣医組織学実習											
			獣医生理学実習											
		生化学実習												
3) 応用獣医系科目			獣医微生物学					毒性学		家禽疾病学		食肉衛生検査学実習		3)
			食品科学		獣医病理学		動物衛生学		魚病学		動物感染症総合実習			
					動物感染症学		食品衛生学		獣医疫学					
					寄生虫学		人獣共通感染症学		動物衛生学実習					
			食品加工学実習		獣医公衆衛生学		獣医公衆衛生学実習							
					環境衛生学		薬理毒性学実習							
			獣医微生物学実習											
					獣医病理学実習									
					寄生虫学実習									
4)、5) 臨床獣医系科目			獣医臨床栄養学				臨床獣医学総論		獣医麻酔学	獣医臨床病理学	獣医血液病学	伴侶動物総合臨床実習		4) 5)
							獣医放射線学		獣医手術学	獣医繁殖学	獣医運動器病学	産業動物総合臨床実習		
							獣医臨床基礎実習		獣医画像診断学	獣医皮膚病学	獣医臨床腫瘍学	夜間・救急病院総合臨床実習		
									獣医呼吸・循環器病学	獣医消化器病学	野生動物学	病理臨床解剖学実習		
									獣医神経・感覚器病学	獣医腎泌尿器病学	豚診療学			
									獣医予防管理学	獣医内分泌・代謝病学				
									臨床動物行動学					
									牛診療学					
									馬診療学					
									伴侶動物診断治療学実習					
									伴侶動物麻酔・手術学実習					
									獣医繁殖学実習		産業動物診療学実習			
	6) 専修教育科目							専攻演習		卒業論文				

学部カリキュラム・ポリシー

- 1) 導入教育及び基礎教育科目を配置し、動物への正しい生命倫理、基礎的な生命科学の知識及び実践的な英語力を培う。
- 2) 畜産学の専門科目に加えて、基礎獣医学及び病態予防獣医学の専門科目を必修科目として配置し、畜産学と獣医学に関する基礎的な知識と技術を修得する。
- 3) 進路教育を強化すると共に、畜産生産系技術者、畜産化学系技術者及び獣医療系技術者の養成につながる選択科目を配置する。また、農学科目の選択履修も可能とする。

対応する
学部CP

①②

①②

③④⑤⑥

学部ディプロマ・ポリシー

- 1) 豊かな人間性と正しい倫理観を持ち、行動規範に従い職務を遂行できる能力
- 2) 生命倫理と動物福祉に基づいた動物生命科学研究を行う知識と論理的考究の能力
- 3) 人と動物の健康と環境の健全性に配慮した動物生産・食料生産を管理・指導する能力
- 4) 持続可能な畜産経営のための革新的テクノロジーの社会実装化に取組む能力
- 5) 高付加価値な畜産食品の開発と国際流通に係る畜産物と加工品の評価分析を実践できる能力

対応する
学部DP

①

③④⑤⑥

③④⑤⑥

⑤⑥

●カリキュラム・マップ

